



日本共産党 荒川区議会議員
Japanese Communist Party

横山幸次 区政通信

E-mail:kouji.office@gmail.com

927 2025年7月13日

日本共産党荒川区議会議員団

区役所控室 3802-4627

横山事務所

荒川区町屋5-3-5

&fax 3895-0504

定例法律相談
8月はお休です
お急ぎの方は、ご連絡下さい。別の法律相談を紹介します。

見える区政へ

シルバーパスが区補助で負担軽減(課税者も1000円) 政策決定過程は…区の情報公開が一步前進



情報公開で取得した
区議の要旨…

区が補助してシルバーパス一律1000円にする補正予算に賛成しました。そもそも2000年に石原都知事が「何が贅沢かといえばまず福祉」とシルバーパスを自民、公明の賛成で全面有料化した時にも断固反対し、一貫して無料に戻すことを求め続けてきた内容が区民の声と結んで実現したものです。

政策決定過程の透明化を求める

シルバーパスは、70歳以上の高齢者の社会参加を促し、高齢者の福祉の向上を図ること」ことを目的としています。シルバーパスの負担減について区は、「所得制限」を容認、区独自補助を拒否してきました。しかし今回の提案は、1

自民党は、区の1100円補助に反対、介護保険料第7段階まで1000円、第8段階3000円、第9段階以上6000円する修正案提出しましたが、いずれも反対多数で否決されました。日本共産党は所得制限一貫して反対し、無料に戻すべきと求めてきました。また日本共産党区議団は、区独自のシルバーパス負担軽減条例案を何度か提案してきましたが、自民、公明に反対で実りませんでした。今回の修正案は、当時の姿勢の転

日本共産党は全高齢者対象にすべきとして反対

換だと評価いたします。また区議会第一会派から修正案が出され、委員会審査のなかで所得制限のあり方など福祉施策のあり方が真摯に議論されることは大きな意義があつたとれます。議会が、執行部側の提案に対し、その権能を駆使し、様々な立場から、条例や予算修正を積極的に提案することは、議会本来の役割の発揮であり、大変大事なことです。日本共産党区議団は、情報公開の徹底と議会活性化に力を尽



まちの話題あれこれ
シカゴカブスで活躍する鈴木誠也選手のマンホール！
東尾久にあるゆかりの工場に設置されました！

ネット上に、メジャーリーグ、シカゴカブスで活躍する手のマンホールが東尾久の相馬製作所（東尾久3-15-6）に設置されました。これは、メジャーリーグベースボールが世界で活躍する日本12選手を称え、各選手を「デザインしたオリジナルマンホールカバー」を制作し、選手ゆかりの地に設置することで選手を応援すると共に日本各地を野球で盛り上げていくキャラ

町屋さくら復活・移動の自由保障を考える…(56) シルバーパスだけでなく公共交通への支援を…

シルバーパス購入への区独自補助は、高齢者の「外出支援」事業として提案されています。しかし移動困難者は、高齢者だけでなく、障害者、妊産婦など多くおられます。

しかしコミュニティバスさくらは、区がいっさい運行経費に補助しない中で、町屋さくら廃止以来、減便縮小が続いている。さらに、稼働するタクシーも運転手不足で減少しています。シルバーパスが使える路線の拡大と公共交通網の整備を国、都、区が責任を持って進めるときです。

区は、地域公共交通計画の策定に極めて消極的な姿勢を続けています。今回のシルバーパスについても利用状況や意向調査なども事前に実施することも必要でした。

いずれにしてもコミュニティバスへの運行補助など拡充整備をはじめ移動手段の確保を区の責任で本気で進めることが求められています。



7月9日の荒川区議会6月会議が終わりました。ここでは、課税者のシルバーパス購入費を区が補助して一律1000円にする補正予算などが可決されました。そうした内容の一端をご紹介します。

たはです。区独自補助6000円案もあつたようですが、5月8日の序議で11000円が最終決定となつたようです。

私たちが、その事實を知つたのは、会派への説明でなく、都議選を目前にし

区の政策はどう決まるのか：所管課・政策会議・庁議ホームページで庁議も含めた議事内容の常時公開を

日本共産党区議団は、80度の方針転換です。区長が変わったとはいって、過去の姿勢の検証が必要です。この間の質疑で過去に拒否したシルバーパスの区独自負担軽減が昨年11月から動き出したようです。本來、本予算の中で区として一定の方向性を示すべき事項であつたと評価いたします。

区民参画と協働を進めるために、政策決定過程の徹底した公開、透明性確保が必要であり、区の政策会議や最高決定機関である庁議の議事録などの公開を求めました。

これからの
保育は…

子どもたちの豊かな成長のために 保育士配置基準の抜本的な拡充こそ最優先で



「こども誰でも通園制度」とは
保護者の就労有無や理由を問わず、0～2歳の未就園児が保育施設を時間単位で利用できる制度。利用料金は一時間300円。今年度は第二東日暮里保育園の一時保育室で定員2名。

区に利用申請をして、システムログインし、施設検索・予約・キャンセル

2023年、当時の岸田内閣が異次元の少子化対策の一環として打ち出しましたのが「こども誰でも通園制度」です。子ども家庭では「親の就労にかかわらず子どもの育児を応援」、家庭とは異なる経験のなかで成長できる機会を保障、「在宅で子育てする保護者の孤立感や不安感の解消」と銘打つ就労要件を問わず時間単位で柔軟に利用できる新たな制度です。

家庭で育つ3才未満時の支援は大事ですが、「誰でも通園制度」は子どもにとっても保育者にとっても負担がたいへん大きくなります。具体的には、人見知りや環境の変化で不安定になる時期です。慣れない場所で見知らぬ保育者に預けられる子どもの負担、ストレスが大きくなります。試行した園では「泣きっぱなし」子どもが多かったという報告も見られます。1日2時間、短時間初めての子どもを日替わりで受け入れるには十分な体制と保育士のスキル、経験が必要です。しかしこの制度のは、職員

2025年度の保育実施状況…待機児は11人

今年度の認可保育園4月入園は、申し込み1,429人・入園不承諾は206人でした。区の発表による待機児童数は11人で、昨年33人から減少しています。

待機児はすべて1歳児で、町屋でも2人、東日暮里地域で8人と多くなっています。入園出来ても「きょうだいが別々の園

になってしまい、送り迎えも大変」など切実な実態も。また、不承諾でも「近隣に空いている園がある」「1園のみを希望」など待機児に含まれないケースがあり、希望しても保育を利用できない子どもが60人以上です。

区内の0～5歳児童数のピークは2017年10,692人で、年々減少し、今年は8,810人（前年比217人減）。一方で保育を利用する児童は増加、今年度5,776人で保育利用率は23区最高の65.6%です。共働きしなければ生活できないという子育て世帯の実情もあり、少子化でも保育の確保は引き続き課題です。



今週のデータ 外国人の犯罪は増えているのか？ 冷静かつ客観的に見ると…

何事も冷静に客観的に見ていいことが大事です。

警察統計）。

2014年

2015年

2016年

2017年

2018年

2019年

2020年

2021年

2022年

2023年

2024年

2025年

2026年

2027年

2028年

2029年

2030年

2031年

2032年

2033年

2034年

2035年

2036年

2037年

2038年

2039年

2040年

2041年

2042年

2043年

2044年

2045年

2046年

2047年

2048年

2049年

2050年

2051年

2052年

2053年

2054年

2055年

2056年

2057年

2058年

2059年

2060年

2061年

2062年

2063年

2064年

2065年

2066年

2067年

2068年

2069年

2070年

2071年

2072年

2073年

2074年

2075年

2076年

2077年

2078年

2079年

2080年

2081年

2082年

2083年

2084年

2085年

2086年

2087年

2088年

2089年

2090年

2091年

2092年

2093年

2094年

2095年

2096年

2097年

2098年

2099年

2000年

2001年

2002年

2003年

2004年

2005年

2006年

2007年

2008年

2009年

2010年

2011年

2012年

2013年

2014年

2015年

2016年

2017年

2018年

2019年

2020年

2021年

2022年

2023年

2024年

2025年

2026年

2027年

2028年

2029年

2030年

2031年

2032年

2033年

2034年

2035年

2036年

2037年

2038年

2039年

2040年

2041年

2042年

2043年

2044年

2045年

2046年

2047年

2048年

2049年

2050年

2051年

2052年

2053年

2054年

2055年

2056年

2057年

2058年

2059年

2060年

2061年

2062年

2063年

2064年

2065年

2066年

2067年

2068年

2069年

2070年

2071年

2072年

2073年

2074年

2075年

2076年

2077年

2078年

2079年

2080年

2081年

2082年

2083年

2084年

2085年

2086年

2087年

2088年

2089年

2090年

2091年

2092年

2093年

2094年

2095年

2096年

2097年

2098年

2099年

2000年

2001年

2002年

2003年

2004年

2005年

2006年

2007年

2008年

2009年

2010年

2011年

2012年

2013年

2014年

2015年

2016年

2017年

2018年

2019年

2020年

2021年

2022年

2023年

2024年

2025年

2026年

2027年

2028年

2029年

2030年

2031年

2032年

2033年

2034年

2035年

2036年

2037年

2038年

2039年

2040年

2041年

2042年

2043年

2044年

2045年

2046年

2047年

2048年

2049年

2050年

2051年

2052年

2053年

2054年

2055年

2056年

2057年

2058年

2059年

2060年